

2022年度授業概要										
開講 コース	国際ワーキングスタディ学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ホテル・観光サービスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネス学科 4年課程		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年
開講 科目名	キャリアデザイン			単位数	授業形態		作成担当講師			
				4	演習		本村 純一			
授業回数	30	時数	60	配当 学年	2	時期	前期		必修 選択	必修
目的	日本国内または海外の日本企業に就職を希望する外国留学生在が「就職活動から入社当初にわたり必要となるビジネス日本語」を短期間で、無理なく確実に養えるようにする。また、日本企業で働く際に必要とされる習慣やマナー、入社後に遭遇するであろう異文化間の問題と、それらを解決する策に至るまで幅広く学習する。									
到達 基準	①ビジネス場面で必要とされる日本語能力だけでなく、「異文化の壁を乗り越える適応力」や「日本企業が重視するチームワーク力」を養う。									
教育の 進め方	基本的には学生情報の把握及び時期によって学校行事に伴った内容変更も実施する。後半は就活前の心構えを持たせ、履歴書と志望動機を書けるようにする。									
回数	教 育 内 容									
1	chapter1 目標設定									
2	chapter1 自己紹介									
3	chapter2 自己紹介									
4	chapter3 自己分析									
5	chapter3 自己分析									
6	chapter3 自己分析									
7	chapter3 業界・業種・職種									
8	chapter3 業界・業種・職種									
9	chapter3 業界・業種・職種									
10	chapter3 勤務の条件									
11	chapter3 自己PR									
12	chapter3 自己PR									
13	chapter3 自己PR									
14	chapter4 志望動機									
15	chapter4 志望動機									
教科書	『伸ばす！就活能力・ビジネス日本語力』/学校法人長沼スクール東京日本語学校 理事長 長沼 一彦/株式会社シーフォース/2018									
参考図書	『留学生のための就職内定ワークブック』/久保田 学/日本能率協会マネジメント センター/2018									
器 材	PC (履歴書作成時使用)									

2022年度前期 評価基準

2022年8月17日
教務課 本村 純一

科目名	キャリアデザイン	評価方法	課題												
対象学科	国際ワーキングスタディ学科	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年												
	ITビジネス学科 ITビジネスコース	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年												
	ITビジネス学科 ホテル・観光サービスコース	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年												
	ITビジネス学科 4年課程	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年										
	グローバルキャリア 日本語教師養成学科	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年										
1回～15回 具体的な評価基準、配点方法、課題等															
<p>1. 評価基準 評価は課題で行う。また授業時に課した提出物も評価に含める。</p> <p>2. 試験・課題の内容 課題 ①自己PRについての論述課題 (A4用紙2枚程度) ②自己紹介 (実技) ③業界・業種・職種の課題 (A4用紙1枚程度) ④志望動機 (A4用紙1枚程度)</p> <p>3. 配点方法</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 80%;">課題 ①自己PRについての論述課題</td> <td style="text-align: right;">40点</td> </tr> <tr> <td>②自己紹介</td> <td style="text-align: right;">20点</td> </tr> <tr> <td>③業界・業種・職種の課題</td> <td style="text-align: right;">20点</td> </tr> <tr> <td>④志望動機</td> <td style="text-align: right;">20点</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">計100点</td> </tr> </table> <p>4. 授業担当教員</p> <p>0</p>						課題 ①自己PRについての論述課題	40点	②自己紹介	20点	③業界・業種・職種の課題	20点	④志望動機	20点		計100点
課題 ①自己PRについての論述課題	40点														
②自己紹介	20点														
③業界・業種・職種の課題	20点														
④志望動機	20点														
	計100点														

2022年度授業概要									
開講 コース	国際ワーキングスタディ学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ホテル・観光サービスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科 4年課程		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>
グローバルキャリア 日本語教師養成学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年
開講 科目名	キャリアデザイン				単位数	授業形態		作成担当講師	
					4	演習		本村 純一	
授業回数	30	時数	60	配当 学年	2	時期	前期		必修 選択
目的	日本国内または海外の日本企業に就職を希望する外国留学生在が「就職活動から入社当初にわたり必要となるビジネス日本語」を短期間で、無理なく確実に養えるようにする。また、日本企業で働く際に必要とされる習慣やマナー、入社後に遭遇するであろう異文化間の問題と、それらを解決する策に至るまで幅広く学習する。								
到達 基準	①ビジネス場面で必要とされる日本語能力だけでなく、「異文化の壁を乗り越える適応力」や「日本企業が重視するチームワーク力」を養う。								
教育の 進め方	基本的には学生情報の把握及び時期によって学校行事に伴った内容変更も実施する。後半は就活前の心構えを持たせ、履歴書と志望動機を書けるようにする。								
回数	教 育 内 容								
16	chapter4 志望動機								
17	chapter4 履歴書								
18	chapter4 履歴書								
19	chapter4 履歴書								
20	chapter4 送付状の書き方								
21	chapter4 面接の受け方								
22	chapter4 面接の受け方								
23	chapter4 面接の受け方								
24	chapter4 異文化理解								
25	chapter4 日本の地理								
26	chapter4 日本の地理								
27	chapter4 プレゼンテーション								
28	chapter4 プレゼンテーション								
29	chapter4 プレゼンテーション								
30	chapter4 プレゼンテーション								
教科書	『伸ばす！就活能力・ビジネス日本語力』/学校法人長沼スクール東京日本語学校 理事長 長沼 一彦/株式会社シーフォース/2018								
参考図書	『留学生のための就職内定ワークブック』/久保田 学/日本能率協会マネジメントセンター/2018								
器 材	PC (履歴書作成時使用)								

2022年度授業概要										
開講 コース	国際ワーキングスタディ学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ホテル・観光サービスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネス学科 4年課程		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年
グローバルキャリア 日本語教師養成学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年	
開講 科目名	キャリアデザイン			単位数	授業形態		作成担当講師			
				4	演習		本村 純一			
授業回数	30	時数	60	配当 学年	2	時期	後期		必修 選択	必修
目的	日本国内または海外の日本企業に就職を希望する外国留学生在が「就職活動から入社当初にわたり必要となるビジネス日本語」を短期間で、無理なく確実に養えるようにする。また、日本企業で働く際に必要とされる習慣やマナー、入社後に遭遇するであろう異文化間の問題と、それらを解決する策に至るまで幅広く学習する。									
到達 基準	①ビジネス場面で必要とされる日本語能力だけでなく、「異文化の壁を乗り越える適応力」や「日本企業が重視するチームワーク力を養う。									
教育の 進め方	基本的には学生情報の把握及び時期によって学校行事に伴った内容変更も実施する。後半は就活前の心構えを持たせ、履歴書と志望動機を書けるようにする。									
回数	教 育 内 容									
1	chapter1 社会人基礎力 (チームビルディング)									
2	chapter1 社会人基礎力 (チームビルディング)									
3	chapter1 社会人基礎力 (ケーススタディ①)									
4	chapter1 社会人基礎力 (ケーススタディ②)									
5	chapter3 社会人基礎力 (報告・連絡・相談)									
6	chapter3 仕事の日本語力 (敬語)									
7	chapter3 仕事の日本語力 (敬語)									
8	chapter3 仕事の日本語力 (挨拶)									
9	chapter3 仕事の日本語力 (受ける)									
10	chapter3 仕事の日本語力 (受ける)									
11	chapter3 仕事の日本語力 (受ける)									
12	chapter3 仕事の日本語力 (かける)									
13	chapter3 仕事の日本語力 (かける)									
14	chapter3 仕事の日本語力 (かける)									
15	chapter3 仕事の日本語力 (アポイントを取る)									
教科書	『伸ばす！就職能力・ビジネス日本語力』/学校法人長沼スクール東京日本語学校 理事長 長沼 一彦/株式会社シーフォース/2018									
参考図書	『留学生のための就職内定ワークブック』/久保田 学/日本能率協会マネジメント センター/2018									
器 材	PC (履歴書作成時使用)									

2022年度後期 評価基準

2022年8月17日
教務課 本村 純一

科目名	キャリアデザイン	評価方法	課題			
対象学科	国際ワーキングスタディ学科	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 ITビジネスコース	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 ホテル・観光サービスコース	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 4年課程	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年	
	グローバルキャリア 日本語教師養成学科	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年	
1回～15回 具体的な評価基準、配点方法、課題等						
<p>1. 評価基準 評価は課題で行う。また授業時に課した提出物も評価に含める。</p> <p>2. 試験・課題の内容 課題 ①ケーススタディにおける課題提出 (A42枚程度) ②敬語について(試験) ③電話をうける(実技) ④電話をかける(実技)</p> <p>3. 配点方法 課題 ①ケーススタディにおける課題提出 40点 ②敬語について 20点 ③電話を受ける 20点 ④電話をかける 20点 計100点</p> <p>4. 授業担当教員 0</p>						

2022年度授業概要										
開講 コース	国際ワーキングスタディ学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ホテル・観光サービスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネス学科 4年課程		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年
グローバルキャリア 日本語教師養成学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年	
開講 科目名	キャリアデザイン			単位数	授業形態		作成担当講師			
				4	演習		本村 純一			
授業回数	30	時数	60	配当 学年	2	時期	後期		必修 選択	必修
目的	日本国内または海外の日本企業に就職を希望する外国留学生在が「就職活動から入社当初にわたり必要となるビジネス日本語」を短期間で、無理なく確実に養えるようにする。また、日本企業で働く際に必要とされる習慣やマナー、入社後に遭遇するであろう異文化間の問題と、それらを解決する策に至るまで幅広く学習する。									
到達 基準	①ビジネス場面で必要とされる日本語能力だけでなく、「異文化の壁を乗り越える適応力」や「日本企業が重視するチームワーク力を養う。									
教育の 進め方	基本的には学生情報の把握及び時期によって学校行事に伴った内容変更も実施する。後半は就活前の心構えを持たせ、履歴書と志望動機を書けるようにする。									
回数	教 育 内 容									
16	chapter3 仕事の日本語力 (アポイントを取る)									
17	chapter3 仕事の日本語力 (アポイントを取る)									
18	chapter3 仕事の日本語力 (訪問)									
19	chapter3 仕事の日本語力 (訪問)									
20	chapter3 仕事の日本語力 (訪問)									
21	chapter3 仕事の日本語力 (訪問)									
22	chapter3 仕事の日本語力 (訪問)									
23	chapter3 仕事の日本語力 (会議)									
24	chapter3 仕事の日本語力 (会議)									
25	chapter3 仕事の日本語力 (会議)									
26	chapter3 仕事の日本語力 (ビジネスメール)									
27	chapter3 仕事の日本語力 (ビジネスメール)									
28	chapter3 CAN-DO チェックリスト									
29	chapter3 CAN-DO チェックリスト									
30	chapter3 CAN-DO チェックリスト									
教科書	『伸ばす！就活能力・ビジネス日本語力』/学校法人長沼スクール東京日本語学校 理事長 長沼 一彦/株式会社シーフォース/2018									
参考図書	『留学生のための就職内定ワークブック』/久保田 学/日本能率協会マネジメントセンター/2018									
器 材	PC (履歴書作成時使用)									

2022年度後期 評価基準

2022年8月17日
教務課 本村 純一

科目名	キャリアデザイン	評価方法	課題			
対象学科	国際ワーキングスタディ学科	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 ITビジネスコース	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 ホテル・観光サービスコース	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 4年課程	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年	
	グローバルキャリア 日本語教師養成学科	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年	
16回～30回 具体的な評価基準、配点方法、課題等						
<p>1. 評価基準 評価は課題で行う。また授業時に課した提出物も評価に含める。</p> <p>2. 試験・課題の内容 課題 ①アポイントを取る(実技) ②訪問について(実技) ③ビジネスメール作成課題(社外) ④ビジネスメール作成課題(社内)</p> <p>3. 配点方法 課題 ①アポイントを取る 20点 ②訪問について(実技) 40点 ③ビジネスメール作成課題(社外) 20点 ④ビジネスメール作成課題(社内) 20点 計100点</p> <p>4. 授業担当教員 0</p>						

2022年度授業概要										
開講 コース	国際ワーキングスタディ学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年				
	ホテル・観光サービスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネス学科 4年課程		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年
グローバルキャリア 日本語教師養成学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年	
開講 科目名	ビジネスマナー			単位数	授業形態		作成担当講師			
				4	演習		本村 純一			
授業回数	30	時数	60	配当 学年	2	時期	前期		必修 選択	必修
目的	国内外でのビジネススキル習得を目的として、より我が国のビジネスマナーの理解と実践を確認する。そのうえで、国際人として通用する国際ビジネスマナーの理解を深め、実践で活用できるマナーを習得する。また、形式的なビジネススキルをやマナーの習得にとどまらず、企業で求められる国際人としての心豊かな教養も高め									
到達 基準	①ビジネスマナーとコミュニケーションの基本を理解する。 ②仕事に対する意識と基本マナーを身につける。 ③国際的慣例、公式行事でのマナーを身につける。 ④グローバル人材実務検定4級、3級取得を目指す。									
教育の 進め方	主として、テキストを用いて授業を実施するが、ロールプレイングを通して実際の就職活動のイメージ付けを同時に行う。									
回数	教 育 内 容									
1	chapter1 企業人に必要な要素・職場のルールとマナー									
2	chapter1 企業内コミュニケーション・環境整備									
3	chapter1 ストレス対処									
4	chapter2 敬語（尊敬語、謙譲語、丁寧語）									
5	chapter2 ウチとソト・間違えやすい敬語									
6	chapter2 クッション言葉・会話の方法・									
7	chapter3 話し方と聴き方・接遇の言葉づかい									
8	chapter3 プラスアルファの言葉がけ・空間管理									
9	chapter3 お客さま心理の理解・接客英語									
10	chapter4 ビジネスマナーの意義・来客応対									
11	chapter4 来客応対・席次・電話応対									
12	chapter4 名刺交換・ビジネスメール									
13	chapter5 クレーム発生のお客さま心理・グッドマンの法則									
14	chapter5 基本の流れ・傾聴と共感									
15	chapter6 異文化理解・言語、非言語コミュニケーション									
教科書	『「G検グローバル人材ビジネス実務検定」公式テキスト』/一般社団法人 グローバル人材キャリア支援協会/丸井工文社/2017									
参考図書	『』///									
器 材	0									

2022年度前期 評価基準

2022年8月17日
教務課 本村 純一

科目名	ビジネスマナー	評価方法	課題			
対象学科	国際ワーキングスタディ学科	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 ITビジネスコース	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 ホテル・観光サービスコース	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 4年課程	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年	
	グローバルキャリア 日本語教師養成学科	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年	
1回～15回 具体的な評価基準、配点方法、課題等						
<p>1. 評価基準 授業時に課した提出物で評価する。</p> <p>2. 試験・課題の内容 課題 ①名刺の受け取り方、さし出し方 ②確認小テストの点数 (10回) ③挨拶・おじぎ (実技)</p> <p>3. 配点方法 課題 ①名刺の受け取り方、さし出し方 20点 ②確認小テスト 30点 ③挨拶・おじぎ(実技) 50点 計100点</p> <p>4. 授業担当教員 本村 純一</p>						

2022年度授業概要									
開講 コース	国際ワーキングスタディ学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年			
	ホテル・観光サービスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科 4年課程		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>
開講 科目名	ビジネスマナー			単位数	授業形態		作成担当講師		
				4	演習		本村 純一		
授業回数	30	時数	60	配当 学年	2	時期	前期	必修 選択	必修
目的	国内外でのビジネススキル習得を目的として、より我が国のビジネスマナーの理解と実践を確認する。そのうえで、国際人として通用する国際ビジネスマナーの理解を深め、実践で活用できるマナーを習得する。また、形式的なビジネススキルをやマナーの習得にとどまらず、企業で求められる国際人としての心豊かな教養も高めていく。								
到達 基準	①ビジネスマナーとコミュニケーションの基本を理解する。 ②仕事に対する意識と基本マナーを身につける。 ③国際的慣例、公式行事でのマナーを身につける。 ④グローバル人材実務検定4級、3級取得を目指す。								
教育の 進め方	主として、テキストを用いて授業を実施するが、ロールプレイングを通して実際の就職活動のイメージ付けを同時に行う。								
回数	教 育 内 容								
16	chapter6	日本のコミュニケーションの特徴・日本人が大切にしていること、考え							
17	chapter6	和の精神・言葉づかい・心づかい							
18	chapter6	日本のおもてなし・日本の贈り物のマナー							
19	chapter6	冠婚葬祭・各国のあいさつ							
20	chapter6	各国の文化、風習、タブー・ゼスチャー							
21	chapter7	第一印象・身だしなみ・表情							
22	chapter7	目線・あいさつ、おじぎ							
23	chapter7	姿勢・動作							
24	chapter7	やってはいけない動作・残心							
25	chapter8	和食のマナー・洋食のマナー							
26	chapter8	パーティーのマナー							
27	chapter9	国際プロトコール							
28	chapter10	顧客満足度向上・サービスのプロフェッショナル							
29	chapter11	ご高齢の方への接し方							
30	chapter11	障がい者への接し方・まとめ							
教科書	『「G検グローバル人材ビジネス実務検定」公式テキスト』/一般社団法人グローバル人材キャリア支援協会/丸井工文社/2017								
参考図書	『』///								
器材	0								

2022年度授業概要										
開講 コース	国際ワーキングスタディ学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネス学科 ホテル・観光サービスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネス学科 4年課程		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年
	グローバルキャリア 日本語教師養成学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年
開講 科目名	ビジネス英語			単位数	授業形態		作成担当講師			
				2	演習		吉田 隼一郎			
授業回数	15	時数	30	配当 学年	2	時期	前期	必修 選択	必修	
目的	英語の基本的な文法や構文を理解し、面接での受け答えや簡単なプレゼンテーションができるようになる。TOEIC等の検定試験に備える。									
到達 基準	基本的な文法を使って、正しい発音、イントネーションで、質疑応答ができるようになる。多様な語彙を使って、簡単なプレゼンテーションができるようになる。									
教育の 進め方	コミュニケーション・アプローチにより、学生との対話しながら授業を進める。日常生活のそれぞれの場面でよく使われる表現が自然に身につくように反復練習する。									
回数	教 育 内 容									
1	Asking about and describing locations of places 場所について聞く、話す									
2	There is, there are; one, any, some: There is, there are, any, someを使った構文									
3	Quantifiers; how many and how much: How many やHow muchを使った数量詞									
4	Asking about and describing neighborhood; asking about quantities: 近所について話す、数量について質問する									
5	Describing past experiences: 過去の経験について話す									
6	Present perfect; already, yet: already, yetを使った現在完了形									
7	Present perfect vs. simple present; for and since: 現在完了形と過去形の違い、for, sinceを使った構文									
8	Exchanging information about past experiences and events: 過去の経験、出来事について話し合う									
9	Conjunctions: and, but, though and however: and, but, though, howeverなどの接続詞を使った構文									
10	Modal verbs can, could, should, may: can, could, should, mayを使った構文									
11	Asking for and giving advice; making requests: 要望を伝える、助言を求める、助言を与えるときの表現									
12	Future with present continuous and be going to: 現在進行形やbe going toを使った未来形									
13	Talking about plans: 計画について話す									
14	Describing changes with various tenses: 様々な時制を使った変化の表現									
15	Describing changes; talking about plans for future: これまでの変化を振り返り、これからの進路について話す									
教科書	『Let's Talk』/阿多敏郎/学校法人宮田学園/2019									
参考図書	『はじめての新TOEICテストトレーニング』/大塚千春 他2名/丸善出版/2007									
器 材	0									

2022年度前期 評価基準

2022年8月17日
教務課 吉田 隼一郎

科目名	ビジネス英語	評価方法	試験			
対象学科	国際ワーキングスタディ学科	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 ITビジネスコース	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 ホテル・観光サービスコース	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 4年課程	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年	
	グローバルキャリア 日本語教師養成学科	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年	
1回～15回 具体的な評価基準、配点方法、課題等						
<p>1. 評価基準 試験と授業時の課題で評価する</p> <p>2. 試験・課題の内容 ・定期試験 文法、語彙 択一及び論述問題 (A3用紙2枚程度) ・課題1件 試験範囲の書き取り問題、英作文 (A3用紙2枚程度)</p> <p>3. 配点方法 ・定期試験 : 60点 ・課題 : 40点 合計100点満点で評価</p> <p>4. 授業担当教員 0</p>						

2022年度授業概要									
開講 コース	国際ワーキングスタディ学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年			
	ホテル・観光サービスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科 4年課程		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>
開講 科目名	ビジネス日本語Ⅱ			単位数	授業形態		作成担当講師		
				6	演習		山根 佳子		
授業回数	45	時数	90	配当 学年	2	時期	前期	必修 選択	必修
目的	社内外で遭遇するビジネスの場面において、よい人間関係を築き、スムーズに業務が行えるようになる。								
到達 基準	日本語中級レベルのビジネス日本語を習得する。								
教育の 進め方	テキストに沿って進める								
回数	教 育 内 容								
1	1、紹介する ことばと表現導入、 談話（自己紹介・他社の人にあいさつ・他社の人に自社の人を）								
2	1、紹介する 練習								
3	1、紹介する 会話練習（入社あいさつ・担当交代のあいさつ・上司の紹介）・ロールプレイ作成								
4	1、紹介する ビジネスコラム（名刺交換）、ロールプレイの発表								
5	やさしい日本語（西日本新聞）：新聞記事を読んで意見を書く（1回目）								
6	日本語能力試験対策①								
7	日本語能力試験対策②								
8	日本語能力試験対策③								
9	日本語能力試験対策④								
10	日本語能力試験対策⑤								
11	日本語能力試験対策⑥								
12	日本語能力試験対策⑦								
13	日本語能力試験対策⑧								
14	日本語能力試験対策⑨								
15	日本語能力試験対策⑩								
教科書	『日本語で働く！ビジネス日本語30時間』/宮崎道子 郷司幸子/株式会社スリー エーネットワーク/2009年								
参考図書	『N2文法スピードマスター/N2読解スピードマスター』/渡邊亜子・白石知代/小 林ひとみ・桑原里奈・木林理恵/有限会社 Jリサーチ出版/2011年								
器 材	0								

2022年度前期 評価基準

2022年8月17日
教務課 山根 佳子

科目名	ビジネス日本語Ⅱ	評価方法	試験			
対象学科	国際ワーキングスタディ学科	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 ITビジネスコース	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 ホテル・観光サービスコース	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 4年課程	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年	
	グローバルキャリア 日本語教師養成学科	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年	
1回～15回 具体的な評価基準、配点方法、課題等						
<p>1. 評価基準 定期試験の点数で評価する。</p> <p>2. 試験・課題の内容 試験 学習範囲の新出語と、学習内容理解を問う問題。 択一問題、論述問題。(A3用紙 2枚程度)</p> <p>3. 配点方法 定期試験：100点満点</p> <p>4. 授業担当教員 0</p>						

2022年度授業概要										
開講 コース	国際ワーキングスタディ学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年				
	ホテル・観光サービスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネス学科 4年課程		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年
グローバルキャリア 日本語教師養成学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年	
開講 科目名	ビジネス日本語Ⅱ			単位数	授業形態		作成担当講師			
				6	演習		山根 佳子			
授業回数	45	時数	90	配当 学年	2	時期	前期		必修 選択	必修
目的	社内外で遭遇するビジネスの場面において、よい人間関係を築き、スムーズに業務が行えるようになる。									
到達 基準	日本語中級レベルのビジネス日本語を習得する。									
教育の 進め方	テキストに沿って進める									
回数	教 育 内 容									
16	日本語能力試験対策⑪									
17	日本語能力試験対策⑫									
18	日本語能力試験対策⑬									
19	日本語能力試験対策⑭									
20	日本語能力試験対策⑮									
21	日本語能力試験対策⑯									
22	日本語能力試験対策⑰									
23	日本語能力試験対策⑱									
24	日本語能力試験対策⑲									
25	日本語能力試験対策⑳									
26	2.あいさつをする ことばと表現導入、 談話(休む・早退、久しぶりに会った時、お祝い、辞める時)									
27	2.あいさつをする 練習									
28	2.あいさつをする 会話練習(風邪で休む、昇進お祝い、帰国あいさつ)、ロールプレイ作成									
29	2.あいさつをする ビジネスコラム(おじぎ/丁寧な気持ちは何度?)、ロールプレイの発表									
30	やさしい日本語(西日本新聞):新聞記事を読んで意見を書く(2回目)									
教科書	『日本語で働く!ビジネス日本語30時間』/宮崎道子 郷司幸子/株式会社スリーエーネットワーク/2009年									
参考図書	『N2文法スピードマスター/N2読解スピードマスター』/渡邊亜子・白石知代/小林ひとみ・桑原里奈・木林理恵/有限会社 Jリサーチ出版/2011年									
器 材	0									

2022年度前期 評価基準

2022年8月17日
教務課 山根 佳子

科目名	ビジネス日本語Ⅱ	評価方法	試験			
対象学科	国際ワーキングスタディ学科	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 ITビジネスコース	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 ホテル・観光サービスコース	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 4年課程	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年	
	グローバルキャリア 日本語教師養成学科	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年	
16回～30回 具体的な評価基準、配点方法、課題等						
<p>1. 評価基準 定期試験の点数で評価する。</p> <p>2. 試験・課題の内容 試験 学習範囲の新出語と、学習内容理解を問う問題。 択一問題、論述問題。(A3用紙 2枚程度)</p> <p>3. 配点方法 定期試験：100点満点</p> <p>4. 授業担当教員 0</p>						

2022年度授業概要									
開講 コース	国際ワーキングスタディ学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年			
	ホテル・観光サービスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年			
開講 科目名	ビジネス日本語Ⅱ			単位数	授業形態		作成担当講師		
				6	演習		山根 佳子		
授業回数	45	時数	90	配当 学年	2	時期	前期	必修 選択	必修
目的	社内外で遭遇するビジネスの場面において、よい人間関係を築き、スムーズに業務が行えるようになる。								
到達 基準	日本語中級レベルのビジネス日本語を習得する。								
教育の 進め方	テキストに沿って進める								
回数	教 育 内 容								
31	3、電話をかける・うける		ことばと表現導入、談話（不在を伝える、伝言依頼と確認、聞き返し）						
32	3、電話をかける・うける		練習						
33	3、電話をかける・うける		会話練習（伝言を受ける、わかりにくい名前を聞く）、ロールプレイ作成						
34	3、電話をかける・うける		ビジネスコラム（電話のルール）、ロールプレイの発表						
35	やさしい日本語（西日本新聞）：新聞記事を読んで意見を書く（3回目）								
36	4、注意をする・注意を受ける		ことばと表現導入、談話（注意する、謝る、婉曲的に注意、他社に苦情）						
37	4、注意をする・注意を受ける		練習						
38	4、注意をする・注意を受ける		会話練習（注意・アドバイス・苦情を受ける）、ロールプレイ作成						
39	4、注意をする・注意を受ける		ビジネスコラム（ハウレンソウ）、ロールプレイの発表						
40	やさしい日本語（西日本新聞）：新聞記事を読んで意見を書く（4回目）								
41	5、頼む・断る		ことばと表現導入、談話（上司に依頼、依頼確認、依頼を断る、値段交渉）						
42	5、頼む・断る		練習						
43	5、頼む・断る		会話練習（上司に急な依頼をする、上司の依頼を断る）、ロールプレイ作成						
44	5、頼む・断る		ビジネスコラム（新入社員のタイプ）、ロールプレイの発表						
45	やさしい日本語（西日本新聞）：新聞記事を読んで意見を書く（5回目）								
教科書	『日本語で働く！ビジネス日本語30時間』/宮崎道子 郷司幸子/株式会社スリーエーネットワーク/2009年								
参考図書	『N2文法スピードマスター/N2読解スピードマスター』/渡邊亜子・白石知代/小林ひとみ・桑原里奈・木林理恵/有限会社 Jリサーチ出版/2011年								
器 材	0								

2022年度前期 評価基準

2022年8月17日
教務課 山根 佳子

科目名	ビジネス日本語II	評価方法	試験			
対象学科	国際ワーキングスタディ学科	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 ITビジネスコース	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 ホテル・観光サービスコース	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 4年課程	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年	
	グローバルキャリア 日本語教師養成学科	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年	
31回～45回 具体的な評価基準、配点方法、課題等						
<p>1. 評価基準 定期試験の点数で評価する。</p> <p>2. 試験・課題の内容 試験 学習範囲の新出語と、学習内容理解を問う問題。 択一問題、論述問題。(A3用紙 2枚程度)</p> <p>3. 配点方法 定期試験：100点満点</p> <p>4. 授業担当教員 0</p>						

2022年度授業概要										
開講 コース	国際ワーキングスタディ学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年				
	ホテル・観光サービスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネス学科 4年課程		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年
グローバルキャリア		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年	
日本語教師養成学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年	
開講 科目名	ビジネス日本語Ⅱ			単位数	授業形態		作成担当講師			
				4	演習		山根 佳子			
授業回数	30	時数	60	配当 学年	2	時期	後期		必修 選択	必修
目的	社内外で遭遇するビジネスの場面において、よい人間関係を築き、スムーズに業務が行えるようになる。									
到達 基準	日本語中級レベルのビジネス日本語を習得する。									
教育の 進め方	テキストを用いて授業を進める。									
回数	教 育 内 容									
1	日本語能力試験対策①									
2	日本語能力試験対策②									
3	日本語能力試験対策③									
4	日本語能力試験対策④									
5	日本語能力試験対策⑤									
6	日本語能力試験対策⑥									
7	日本語能力試験対策⑦									
8	日本語能力試験対策⑧									
9	日本語能力試験対策⑨									
10	日本語能力試験対策⑩									
11	日本語能力試験対策⑪									
12	日本語能力試験対策⑦									
13	日本語能力試験対策⑧									
14	日本語能力試験対策⑨									
15	日本語能力試験対策⑩									
教科書	『日本語で働く！ビジネス日本語30時間』/宮崎道子 郷司幸子/株式会社スリー エーネットワーク/2009年									
参考図書	『N2文法スピードマスター/N2読解スピードマスター』/渡邊亜子・白石知代/小 林ひとみ・桑原里奈・木林理恵/有限会社 Jリサーチ出版/2011年									
器 材	0									

2022年度後期 評価基準

2022年8月17日
教務課 山根 佳子

科目名	ビジネス日本語Ⅱ	評価方法	試験			
対象学科	国際ワーキングスタディ学科	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 ITビジネスコース	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 ホテル・観光サービスコース	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 4年課程	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年	
	グローバルキャリア 日本語教師養成学科	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年	
1回～15回 具体的な評価基準、配点方法、課題等						
<p>1. 評価基準 定期試験の点数で評価する。</p> <p>2. 試験・課題の内容 試験 学習範囲の新出語と、学習内容理解を問う問題。 択一問題、論述問題。(A3用紙 2枚程度)</p> <p>3. 配点方法 定期試験：100点満点</p> <p>4. 授業担当教員 0</p>						

2022年度授業概要										
開講 コース	国際ワーキングスタディ学科	<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年					
	ITビジネス学科	<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年					
	ITビジネスコース	<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年					
	ITビジネス学科 ホテル・観光サービスコース	<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年					
	ITビジネス学科 4年課程	<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年	
	グローバルキャリア 日本語教師養成学科	<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年	
開講 科目名	ビジネス日本語Ⅱ			単位数	授業形態		作成担当講師			
				4	演習		山根 佳子			
授業回数	30	時数	60	配当 学年	2	時期	後期		必修 選択	必修
目的	社内外で遭遇するビジネスの場面において、よい人間関係を築き、スムーズに業務が行えるようになる。									
到達 基準	日本語中級レベルのビジネス日本語を習得する。									
教育の 進め方	テキストを用いて授業を進める。									
回数	教 育 内 容									
16	日本語能力試験対策⑩									
17	6、許可をもらう	ことばと表現導入、談話(上司/他社の人 に許可を求める)								
18	6、許可をもらう	練習								
19	6、許可をもらう	会話練習(早退する、社用車を借りる、後でファクスで送る)、ロールプレイ作成								
20	6、許可をもらう	ビジネスコラム(日本人の労働時間)、ロールプレイの発表								
21	やさしい日本語(西日本新聞):新聞記事を読んで意見を書く(6回目)									
22	7、アポイントをとる	ことばと表現導入、談話(自社/他社の人/面識ない人にアポイントをとる、約束変更)								
23	7、アポイントをとる	練習								
24	7、アポイントをとる	会話練習(紹介してもらった人にアポイント、都合を聞く、変更)、ロールプレイ作成								
25	7、アポイントをとる	ビジネスコラム(飛び込み)、ロールプレイの発表								
26	やさしい日本語(西日本新聞):新聞記事を読んで意見を書く(7回目)									
27	8、訪問する	ことばと表現導入、談話(取次を頼む、名前の読み方を聞く、辞去する)								
28	8、訪問する	練習								
29	8、訪問する	会話練習(受付で取次を頼む、応接室で面会)、ロールプレイ作成								
30	8、訪問する	ビジネスコラム(訪問のマナー)、ロールプレイの発表								
教科書	『日本語で働く!ビジネス日本語30時間』/宮崎道子 郷司幸子/株式会社スリーエーネットワーク/2009年									
参考図書	『N2文法スピードマスター/N2読解スピードマスター』/渡邊亜子・白石知代/小林ひとみ・桑原里奈・木林理恵/有限会社 Jリサーチ出版/2011年									
器材	0									

2022年度後期 評価基準

2022年8月17日
教務課 山根 佳子

科目名	ビジネス日本語Ⅱ	評価方法	試験			
対象学科	国際ワーキングスタディ学科	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 ITビジネスコース	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 ホテル・観光サービスコース	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 4年課程	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年	
	グローバルキャリア 日本語教師養成学科	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年	
16回～30回 具体的な評価基準、配点方法、課題等						
<p>1. 評価基準 定期試験の点数で評価する。</p> <p>2. 試験・課題の内容 試験 学習範囲の新出語と、学習内容理解を問う問題。 択一問題、論述問題。(A3用紙 2枚程度)</p> <p>3. 配点方法 定期試験：100点満点</p> <p>4. 授業担当教員 0</p>						

2022年度授業概要										
開講 コース	国際ワーキングスタディ学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年				
	ホテル・観光サービスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネス学科 4年課程		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年
開講 科目名	グローバルキャリア		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年
	日本語教師養成学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年
開講 科目名	ビジネスアプリケーション 基礎			単位数	授業形態		作成担当講師			
				2	実習		生田 薫美			
授業回数	15	時数	30	配当 学年	2	時期	前期		必修 選択	必修
目的	企業では業務遂行にパソコンを用い文書や表計算を用いデータを作成することが多い。コンピュータ実習で学んだ内容の復習をベースとしながら、主にExcelを使った表作成や、四則演算・関数の基本を学ぶ。									
到達 基準	下記検定と同等のレベルを付けることとする。 日本情報処理検定協会 情報処理技能検定（表計算）3級									
教育の 進め方	各回で学習した内容を作成し、成果物・習熟判断材料として、学習理解度を図る。									
回数	教 育 内 容									
1	授業導入（情報処理技能検定表計算4級・3級の復習）									
2	復習① 四則演算・オートSUM									
3	復習② 端数処理関数									
4	復習③ IF関数									
5	復習④ IF関数									
6	復習⑤ 絶対参照・構成比率・順位関数									
7	グラフ作成									
8	グラフ作成									
9	情報処理技能検定（表計算）練習問題									
10	情報処理技能検定（表計算）練習問題									
11	情報処理技能検定（表計算）試験対策									
12	情報処理技能検定（表計算）試験対策									
13	情報処理技能検定（表計算）試験対策									
14	情報処理技能検定（表計算）試験対策									
15	情報処理技能検定（表計算）試験対策									
教科書	『留学生のためのかんたんWord/Excel/PowerPoint』/榎村 万里子・津木 裕子・山本 光・松下 孝太郎・平井 智子・両澤 敦子/技術評論社/2020年									
参考図書	『情報演習52 留学生のためのExcelドリルブック Excel2019対応』/相澤 裕介/株式会社カットシステム/2021年									
器 材	パソコン									

2022年度前期 評価基準

2022年8月17日
教務課 生田 薫美

科目名	ビジネスアプリケーション基礎	評価方法	課題			
対象学科	国際ワーキングスタディ学科	<input type="checkbox"/> 1年 <input checked="" type="checkbox"/> 2年				
	ITビジネス学科 ITビジネスコース	<input type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年				
	ITビジネス学科 ホテル・観光サービスコース	<input type="checkbox"/> 1年 <input checked="" type="checkbox"/> 2年				
	ITビジネス学科 4年課程	<input type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年 <input type="checkbox"/> 3年 <input type="checkbox"/> 4年				
	グローバルキャリア 日本語教師養成学科	<input type="checkbox"/> 1年 <input checked="" type="checkbox"/> 2年 <input type="checkbox"/> 3年 <input type="checkbox"/> 4年				
1回～15回 具体的な評価基準、配点方法、課題等						
<p>1. 評価基準 授業時の課題にて評価する</p> <p>2. 試験・課題の内容 ① 授業各回で作成した成果物 ② 情報処理技能検定（表計算）試験結果</p> <p>3. 配点方法 ① 成果物 全15件 各2点 30点満点 ② 7月度情報処理技能検定 試験結果 100点満点 合計130点満点</p> <p>4. 授業担当教員 桑元、生田、西舘、春山、前田</p>						

2022年度授業概要										
開講 コース	国際ワーキングスタディ学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネス学科 ホテル・観光サービスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネス学科 4年課程		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年
グローバルキャリア 日本語教師養成学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年	
開講 科目名	ビジネスアプリケーション 基礎			単位数	2	授業形態	演習		作成担当講師	生田 薫美
授業回数	15	時数	30	配当 学年	2	時期	前期		必修 選択	必修
目的	企業では業務遂行にパソコンを用い文書や表計算を用いデータを作成することが多い。復習をベースとしながら、主にExcelを使った表作成や、四則演算・関数の基本が難なく使用することができ、さらに応用の関数、さらにGoogleドライブやスプレッドシートの使い方を覚え、社会でも通用する知識をつけていく。									
到達 基準	下記検定と同等のレベルを付けることとする。 日本情報処理検定協会 情報処理技能検定（表計算）3級									
教育の 進め方	各回で学習した内容を作成し、成果物・習熟判断材料として、学習理解度を図る。									
回数	教 育 内 容									
1	表検索関数① (VLOOKUP、HLOOKUP)									
2	表検索関数② (VLOOKUP, HLOOKUP)									
3	IF関数復習									
4	多重判断文① (IFS、IF+IF)									
5	多重判断文② (IFS、IF+IF)									
6	練習問題 (VLOOKUP、IFS)									
7	論理演算子 (AND)									
8	論理演算子 (OR)									
9	練習問題 (IF、IF+AND、IF+OR)									
10	練習問題 (情報処理技能検定 表計算準2級レベルの問題を使用)									
11	練習問題 (情報処理技能検定 表計算準2級レベルの問題を使用)									
12	Googleドライブの活用①									
13	Googleドライブの活用・共有化②									
14	スプレッドシートの活用									
15	スプレッドシートの活用									
教科書	『留学生のためのかんたんWord/Excel/PowerPoint』/榎村 万里子・津木 裕子・山本 光・松下 孝太郎・平井 智子・両澤 敦子/技術評論社/2020年									
参考図書	『情報演習52 留学生のためのExcelドリルブック Excel2019対応』/相澤 裕介/株式会社カットシステム/2021年									
器 材	パソコン									

2022年度前期 評価基準

2022年8月17日
教務課 生田 薫美

科目名	ビジネスアプリケーション基礎	評価方法	課題			
対象学科	国際ワーキングスタディ学科	<input type="checkbox"/> 1年 <input checked="" type="checkbox"/> 2年				
	ITビジネス学科 ITビジネスコース	<input type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年				
	ITビジネス学科 ホテル・観光サービスコース	<input type="checkbox"/> 1年 <input checked="" type="checkbox"/> 2年				
	ITビジネス学科 4年課程	<input type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年		
	グローバルキャリア 日本語教師養成学科	<input type="checkbox"/> 1年 <input checked="" type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年		
1回～15回 具体的な評価基準、配点方法、課題等						
<p>1. 評価基準 授業時の課題にて評価する</p> <p>2. 試験・課題の内容 ① Googleドライブの作成・成果物のデータアップ</p> <p>3. 配点方法 ① ドライブの作成30点 データアップ70点 合計100点満点</p> <p>4. 授業担当教員 桑元、生田、西館、春山、前田</p>						

2022年度授業概要										
開講 コース	国際ワーキングスタディ学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ホテル・観光サービスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネス学科 4年課程		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年
グローバルキャリア		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年	
日本語教師養成学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年	
開講 科目名	国際社会・国際関係			単位数	授業形態		作成担当講師			
				2	講義		森内 千香子			
授業回数	15	時数	30	配当 学年	2	時期	前期		必修 選択	必修
目的	日本とその近隣諸国の国際問題、および留学生の主な出身国とその周辺諸国との国際問題などを把握することにより、グローバルな場で活躍できる日本語教師を育成する。									
到達 基準	①国際関係の理解に必要な用語を習得しており、近現代の（特にアジアにおける）国際関係史について、体系的な基礎知識がある。 ②現代の国際問題に関して、解決策を探求し、自分の意見を述べることができる。									
教育の 進め方	国際問題に関する資料を提示し、学生の既存の知識を引き出させながら、用語や時事に関して理解させる。さらに、各テーマについて意見交換や記述をさせる。									
回数	教 育 内 容									
1	前期概要内容ガイダンス / 中国の現状 p.4-p.7									
2	社会主義と資本主義の制度 p.8-p.11									
3	台湾 p.12-p.15									
4	日中間の問題 p.16-p.19									
5	中国国内の争い p.20-p.23									
6	韓国と北朝鮮の比較 p.24-p.27									
7	朝鮮半島における戦争 p.28-p.31									
8	日本と韓国の問題 p.32-p.35									
9	日本と北朝鮮の問題 p.36-p.39									
10	北朝鮮をめぐる国際問題 p.40-p.43									
11	朝鮮半島の統一 p.44-p.47									
12	東アジアの動きと日本の役割 p.48-p.51									
13	東アジアの平和 p.52-p.55									
14	前期まとめ①									
15	前期のまとめ②									
教科書	『』///									
参考図書	『はてな？なぜかしら国際問題②中国語朝鮮半島の問題』/池上彰/教育画劇/2016									
器 材	PC (PPTおよび動画視聴時)									

2022年度授業概要									
開講 コース	国際ワーキングスタディ学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ホテル・観光サービスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
開講 科目名	国際社会・国際関係			単位数	授業形態		作成担当講師		
				2	講義		森内 千香子		
授業回数	15	時数	30	配当 学年	2	時期	後期	必修 選択	必修
目的	日本とその近隣諸国の国際問題、および留学生の主な出身国とその周辺諸国との国際問題などを把握することにより、グローバルな場で活躍できる日本語教師を育成する。								
到達 基準	①国際関係の理解に必要な用語を習得しており、近現代の（特にアジアにおける）国際関係史について、体系的な基礎知識がある。 ②現代の国際問題に関して、解決策を探索し、自分の意見を述べるができる。								
教育の 進め方	国際問題に関する資料を提示し、学生の既存の知識を引き出させながら、用語や時事に関して理解させる。さらに、各テーマについて意見交換や記述をさせる。								
回数	教 育 内 容								
1	後期内容ガイダンス / イスラム圏の争い p.16-p.19								
2	中東の紛争 p.24-p.27								
3	マララとノーベル賞 p.28-p.31								
4	中東の国とイスラエルの戦争 p.32-p.35								
5	イスラエルとアラブの平和 p.40-p.43								
6	日本国憲法の戦争放棄 『はてな?なぜかしら国際問題③国際紛争』 p.24-p.27								
7	日本の安全と自衛隊 『はてな?なぜかしら国際問題③国際紛争』 p.28-p.31								
8	ベトナムの現状								
9	ネパールの現状								
10	原子爆弾について http://www.pcf.city.hiroshima.jp/kids/KPSH_J/frame/hirotop11.html キッズ平和ステーション広島								
11	放射線と原子力発電所について https://www.hepco.co.jp/energy/atomic/explanation/radiation.html ほくでん								
12	温暖化について 『14歳からの脱炭素社会』 p.74-p.89								
13	環境問題について 『海が泣いている』								
14	後期のまとめ①								
15	後期のまとめ②								
教科書	『』///								
参考図書	『はてな?なぜかしら国際問題①中東問題』/池上彰/教育画劇/2016								
器 材	PC (PPTおよび動画視聴時)								

2022年度後期 評価基準

2022年8月17日
教務課 森内 千香子

科目名	国際社会・国際関係	評価方法	試験			
対象学科	国際ワーキングスタディ学科	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 ITビジネスコース	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 ホテル・観光サービスコース	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 4年課程	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年	
	グローバルキャリア 日本語教師養成学科	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年	
1回～15回 具体的な評価基準、配点方法、課題等						
<p>1. 評価基準 評価は試験で行う。また授業時に課した提出物も評価に含める。</p> <p>2. 試験・課題の内容 課題 1) 時事に頻出の語彙、および重要語句の小テスト12回程度 2) 授業内容に関する試験</p> <p>3. 配点方法 課題 1) 小テスト 12回 各10点 合計120点 120点を50点換算する 2) 試験 100点満点 100点を50点換算する 合計 100点満点で評価する</p> <p>4. 授業担当教員 0</p>						

2022年度授業概要									
開講 コース	国際ワーキングスタディ学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ホテル・観光サービスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科 4年課程		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>
グローバルキャリア 日本語教師養成学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年
開講 科目名	現代日本事情			単位数	授業形態		作成担当講師		
				2	講義		榎元 めぐみ		
授業回数	15	時数	30	配当 学年	2	時期	前期	必修 選択	必修
目的	学習者の興味や関心を大切にしつつ、母国事情と比較しながら現代の日本事情や日本文化に触れ、日本の魅力を再発見する。								
到達 基準	日本語教育能力検定試験合格レベル								
教育の 進め方	テキストやプリント教材をもとに、実物や動画教材も含めながら進める								
回数	教 育 内 容								
1	授業内容ガイダンス/日本事情・日本文化の概況								
2	日本の季節行事・風習を知り、季節に合った手紙を書こう 『にほんご語彙力アップトレーニング』/木下謙朗/アスク出版/2016								
3	住まいからみた日本の暮らし～家事情～ 『にほんご語彙力アップトレーニング』/木下謙朗/アスク出版/2016								
4	現代の働き方と家族のあり方～少子高齢化～ 『にほんご語彙力アップトレーニング』/木下謙朗/アスク出版/2016								
5	オノマトペのおもしろさを感じよう 『新完全マスター語彙 日本語能力試験N2』/藤崎政子/株式会社スリーエーネットワーク/2016								
6	方言を使ってみよう～博多弁～ 『にほんごで文化体験』/長谷川由香/株式会社アルク/2021								
7	ことわざを楽しもう～ことわざかるた大会～ 『にほんご語彙力アップトレーニング』/木下謙朗/アスク出版/2016								
8	COOL JAPAN：日本の魅力再発見 ～昔話（桃太郎、かぐや姫）～ 『まんが 日本昔ばなし』（映像教材）								
9	COOL JAPAN：日本の魅力再発見 ～楽器（箏、三味線、尺八）～ 『にほんごで文化体験』/長谷川由香/株式会社アルク/2021								
10	COOL JAPAN：日本の魅力再発見 ～芸能（歌舞伎、能、狂言）～ 『にほんごで文化体験』/長谷川由香/株式会社アルク/2021								
11	COOL JAPAN：日本の魅力再発見 ～芸道（茶道、華道、書道）～ 『にほんごで文化体験』/長谷川由香/株式会社アルク/2021								
12	COOL JAPAN：日本の魅力再発見 ～スポーツ（相撲、柔道、剣道、弓道）～ 『にほんごで文化体験』/長谷川由香/株式会社アルク/2021								
13	COOL JAPAN：日本の魅力再発見 ～観光名所～ 『にほんご語彙力アップトレーニング』/木下謙朗/アスク出版/2016								
14	前期まとめ/前期試験対策								
15	前期試験								
教科書	『日本語教育能力検定試験完全攻略ガイド 第5版』/ヒューマンアカデミー/翔泳社/2021								
参考図書	『にほんご語彙力アップトレーニング』/木下謙朗/アスク出版/2016								
器 材	PC								

2022年度前期 評価基準

2022年8月17日
教務課 榎元 めぐみ

科目名	現代日本事情	評価方法	試験			
対象学科	国際ワーキングスタディ学科	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 ITビジネスコース	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 ホテル・観光サービスコース	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 4年課程	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年	
	グローバルキャリア 日本語教師養成学科	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年	
1回～15回 具体的な評価基準、配点方法、課題等						
<p>1. 評価基準 評価は試験で行う。また授業時に課した提出物も評価に含める。</p> <p>2. 試験・課題の内容 試験 : シラバス①～⑮ 課題 : ①季節に合った手紙 ②COOL JAPAN (全6回) 各回における母国との比較、気づきや感想 ③日本事情まとめプリント</p> <p>3. 配点方法 試験 : 100点満点 課題 : 1件5点満点×8件 合計140点満点を100点満点で比例配分する。</p> <p>4. 授業担当教員 榎元めぐみ 2J</p>						

2022年度授業概要									
開講 コース	国際ワーキングスタディ学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ホテル・観光サービスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科 4年課程		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>
グローバルキャリア 日本語教師養成学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年
開講 科目名	日本語教育概論			単位数	授業形態		作成担当講師		
				2	講義		小林 崇子		
授業回数	15	時数	30	配当 学年	2	時期	前期	必修 選択	必修
目的	日本語教育および検定対策に必要な文法項目および言語教育と情報技術との関係や国内日本語教育事情など 多岐にわたる内容を学習し、将来の日本語教育活動に活かす。								
到達 基準	日本語教育能力検定試験合格水準への到達、重要文法項目(特に複文の構造)、日本語教育事情に関する基礎知識の理解を深める								
教育の 進め方	基本的にはテキストを用いるが、副教材として関連資料を配布したり、パワーポイントを使用する。								
回数	教 育 内 容								
1	前期授業内容ガイダンス：学習内容、授業の進め方、評価について説明								
2	複文の構造① 複文とは何か/節によって異なる5つの複文の特徴を理解し、例文を作成する。								
3	複文の構造② 名詞修飾節を含む文1/内と外との関係を理解する。								
4	複文の構造③ 名詞修飾節を含む文2/限定用法と非限定用法/文中の「が」と「の」の関係を理解する。								
5	複文の構造④ 補足節を含む文/引用節を含む文/副詞節を含む文(条件節、原因・理由)を理解、整理する。								
6	複文の構造④ 副詞節を含む文(時間、目的、様態)/並列節を含む文の特徴と解釈を理解する。								
7	授業のまとめ：既習内容(副詞節の解釈、並列節の解釈)の整理/並列(対比)と逆説条件の理解								
8	言語教育と情報① ICTとは何か/教育・学習リソースの分類/教育・学習に活用されるコーパス、教材サイトを知る								
9	言語教育と情報② 情報リテラシーとは何か/タンDEM・ラーニング、ブレンディッド・ラーニングについて理解する								
10	言語教育と情報③ コンピューターを使った教育に関連する学習法について考える								
11	言語教育と情報④ 教材作成などの教育活動における著作権について考察する								
12	国内の日本語教育事情① 近年の概況を学習者数、教師数、教育機関数、留学生数から理解する。								
13	国内の日本語教育事情② 技能実習生制度について/制定までの社会的背景を理解する								
14	国内の日本語教育事情③外国人児童生徒の教育問題とその対応について考える。								
15	授業のまとめ：既習内容(言語教育への情報リテラシーの活用、国内の日本語教育事情)の整理								
教科書	『日本語教育教科書 日本語教育能力検定試験 完全攻略ガイド 第5版』/ ヒューマンアカデミー /株式会社翔泳社/2021								
参考図書	『』 ///								
器 材	PC								

2022年度前期 評価基準

2022年8月17日
教務課 小林 崇子

科目名	日本語教育概論	評価方法	課題			
対象学科	国際ワーキングスタディ学科	<input type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年				
	ITビジネス学科 ITビジネスコース	<input type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年				
	ITビジネス学科 ホテル・観光サービスコース	<input type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年				
	ITビジネス学科 4年課程	<input type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年 <input type="checkbox"/> 3年 <input type="checkbox"/> 4年				
	グローバルキャリア 日本語教師養成学科	<input type="checkbox"/> 1年 <input checked="" type="checkbox"/> 2年 <input type="checkbox"/> 3年 <input type="checkbox"/> 4年				
1回～15回 具体的な評価基準、配点方法、課題等						
<p>1. 評価基準 記述式の課題で評価する</p> <p>2. 試験・課題の内容 課題： ①複文の特徴を構造の側面から説明 ②近年の日本語学習者の変化について述べる</p> <p>3. 配点方法 課題2件：1件50点 合計100点満点</p> <p>4. 授業担当教員 0</p>						

2022年度授業概要										
開講 コース	国際ワーキングスタディ学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネス学科 ホテル・観光サービスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネス学科 4年課程		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年
	グローバルキャリア 日本語教師養成学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年
開講 科目名	日本語教育概論			単位数	授業形態		作成担当講師			
				2	講義		小林 崇子			
授業回数	15	時数	30	配当 学年	2	時期	後期		必修 選択	必修
目的	日本語教育および検定対策に必要な日本語教育事情を学習し、将来の日本語教育活動に活かす。									
到達 基準	日本語教育能力検定試験合格水準への到達、日本語教育事情に関する基礎知識の理解を深める									
教育の 進め方	基本的にはテキストを用いるが、副教材として関連資料を配布したり、パワーポイントを使用する。									
回数	教 育 内 容									
1	前期授業内容ガイダンス：学習内容、授業の進め方、評価について説明									
2	外国人の受け入れに関する基礎知識① 出入国管理の在留資格について区別に理解する									
3	外国人の受け入れに関する基礎知識② 外国人労働者の受け入れに関するさまざまな制度を知る									
4	外国人の受け入れに関する基礎知識③ 外国人住民の権利のための施策を知る									
5	外国人の受け入れに関する基礎知識④ 外国人住民の支援に対する捉え方の変遷を理解する									
6	外国人の受け入れに関する基礎知識⑤ グローバルコミュニケーション計画を理解し、多文化共生について考える									
7	海外の日本語教育事情① 学習者、機関、教師、国別状況などから近年の概況を理解する。									
8	海外の日本語教育事情② 中国の状況について理解する。									
9	海外の日本語教育事情③ インドネシア、韓国の状況について理解する。									
10	海外の日本語教育事情④ オーストラリアの状況について理解する。									
11	海外の日本語教育事情⑤ 台湾、アメリカの状況について理解する。									
12	海外の日本語教育事情⑥ ベトナムの状況について理解する。									
13	日本語教育関連事業① 国内の関連機関(文化庁、国立国語研究所、日本語教育学会、国際交流基金など)を知る。									
14	日本語教育関連事業② 国内の関連試験(ハイ・ステークス・テストと位置付けられるものを中心に)を知る。									
15	授業のまとめ：既習内容(日本語教育事情に関する全般的な基礎知識)の整理									
教科書	『日本語教育教科書 日本語教育能力検定試験 完全攻略ガイド 第5版』/ ヒューマンアカデミー / 株式会社翔泳社/2021									
参考図書										
器 材	PC									

2022年度後期 評価基準

2022年8月17日
教務課 小林 崇子

科目名	日本語教育概論	評価方法				
		<input type="checkbox"/> 試験 <input type="checkbox"/> 課題 <input type="checkbox"/> 実技 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし				
対象学科	国際ワーキングスタディ学科	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 ITビジネスコース	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 ホテル・観光サービスコース	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 4年課程	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年	
	グローバルキャリア 日本語教師養成学科	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年	
1回～15回 具体的な評価基準、配点方法、課題等						
<p>1. 評価基準 試験と授業時の課題で評価する</p> <p>2. 試験・課題の内容 試験： ①外国人の受け入れに関する基礎知識 ②日本語教育関連事業 上記の学習内容の中から出題 課題： ①海外の日本語教育の概況を述べる ②国内の日本語・日本語教育関連試験の中から ハイ・ステークス・テストと考えられるものを3つ挙げて説明する。</p> <p>3. 配点方法 試験：60点 課題2件：1件20点 合計100点満点</p> <p>4. 授業担当教員 0</p>						

2022年度授業概要									
開講 コース	国際ワーキングスタディ学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科 ホテル・観光サービスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科 4年課程		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>
グローバルキャリア 日本語教師養成学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年
開講 科目名	文法・敬語			単位数	授業形態		作成担当講師		
				2	講義		小林 崇子		
授業回数	15	時数	30	配当 学年	2	時期	前期	必修 選択	必修
目的	日本語教育および検定対策の必須項目である文法体系を学習することで、文法とは何か、文法を教えるとはどういうことかを考察し、将来の日本語教育活動に活かす。								
到達 基準	日本語教育能力検定試験合格水準への到達、文法項目(特にヴォイス、アスペクト)に関する基礎知識の理解を深める								
教育の 進め方	基本的にはテキストを用いるが、副教材として関連資料を配布したり、パワーポイントを使用する。								
回数	教 育 内 容								
1	前期授業内容ガイダンス：学習内容、授業の進め方、評価について説明								
2	ヴォイス①ヴォイス(態)とは何か/受身文の分類/直接受身、間接受身(迷惑受身と持ち主の受身)の特徴								
3	ヴォイス②使役形動詞の種類/使役文の特徴/使役文の種類(強制、許可、原因)とその用法を知る								
4	ヴォイス③使役受身形動詞の種類/使役受身形の作り方を理解する								
5	ヴォイス④可能/能力可能と状況可能/可能形の作り方/可能文の特徴を知る								
6	ヴォイス⑤自発とは何か/自発動詞、受身形、可能形を用いた自発文のそれぞれの特徴について考える。								
7	ヴォイス⑥授受表現(物の授受・恩恵の授受)/行為の対象者による使い分け/授受動詞の尊敬語・謙譲語								
8	「ら抜き言葉」と「さ入れ言葉」の現象について それぞれの作り方を理解し、指導の是非を考える								
9	検定対策①：問題を解きながら、主題傾向を分析する								
10	アスペクト①アスペクトとは何か/アスペクトの主な表現を理解する。								
11	アスペクト②「～ている」の代表的な用法(動きの進行、動きの結果の状態、繰り返し、状態の継続、経験)を理解する。								
12	アスペクト③「～である」の基本的用法とその定義/「～ている」と「～である」の特徴を理解する。								
13	アスペクト④「～ている」と「～である」の例文を作成する/金田一氏の動詞四分類を理解する								
14	検定対策②：問題を解きながら、主題傾向を分析する								
15	検定対策③：問題を解きながら、出題傾向を分析する								
教科書	『日本語教育教科書 日本語教育能力検定試験 完全攻略ガイド 第5版』/ ヒューマンアカデミー /株式会社翔泳社/2021								
参考図書	『文法を教える (国際交流基金日本語教授法シリーズ)』/国際交流基金/株式会社ひつじ書房/2010年								
器 材	PC								

2022年度前期 評価基準

2022年8月17日
教務課 小林 崇子

科目名	文法・敬語	評価方法	試験			
対象学科	国際ワーキングスタディ学科	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 ITビジネスコース	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 ホテル・観光サービスコース	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 4年課程	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年	
	グローバルキャリア 日本語教師養成学科	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年	
1回～15回 具体的な評価基準、配点方法、課題等						
<p>1. 評価基準 試験と授業時の課題で評価する</p> <p>2. 試験・課題の内容 試験： ① ヴォイス(受身、使役、使役受身、可能、自発、授受表現) ② アスペクト(～ている、～てある) など、上記の学習内容の中から出題 課題： ① アスペクトの主な表現(種類、開始、継続、終了、完了、結果、経験、実現、複数の局面)のそれぞれの主な用法を説明し、例文を作成しなさい。 (例文は「～ている」「～てある」の2つをそれぞれ1文ずつ作成しなさい。)</p> <p>3. 配点方法 試験：60点 課題2件：1件20点 合計100点満点</p> <p>4. 授業担当教員 0</p>						

2022年度授業概要										
開講 コース	国際ワーキングスタディ学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ホテル・観光サービスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネス学科 4年課程		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年
グローバルキャリア 日本語教師養成学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年	
開講 科目名	文法・敬語			単位数	授業形態		作成担当講師			
				2	講義		小林 崇子			
授業回数	15	時数	30	配当 学年	2	時期	後期		必修 選択	必修
目的	日本語教育および検定対策の必須項目である文法体系を学習することで、文法とは何か、文法を教えるとはどういうことかを考察し、将来の日本語教育活動に活かす。									
到達 基準	日本語教育能力検定試験合格水準への到達、文法項目(特にテンス、モダリティ、待遇表現)に関する基礎知識の理解を深める									
教育の 進め方	基本的にはテキストを用いるが、副教材として関連資料を配布したり、パワーポイントを使用する。									
回数	教 育 内 容									
1	後期授業内容ガイダンス：学習内容、授業の進め方、評価について説明									
2	テンス①テンスとは何か/ル形とタ形のそれぞれの特徴および用法/諸外国のテンスの概念を知る									
3	テンス②ル形の恒常的な表現とは何か/タ形の「完了」の表現/過去と現在を結ぶタ形について理解する									
4	テンス③テンス・アスペクトとは異なる「タ」形の主な四つの意味を理解する									
5	テンス④絶対テンスと相対テンスの概念を理解し、授業で活用できる例文を作成する。									
6	モダリティ①モダリティとは何か/対事的モダリティと対人的モダリティのそれぞれの意味・用法を理解する。									
7	モダリティ②対事的モダリティ/推量・確信・説明・断定と意志のモダリティについて理解する									
8	モダリティ③対事的、対人的モダリティの両方とも関わるもの(義務・必要、当然・回想、勧め・詠嘆のモダリティ)を知る									
9	検定対策①：問題を解きながら、主題傾向を分析する									
10	待遇表現①「敬語の指針」による待遇表現分類の変化について/現在の敬語の区分を理解する									
11	待遇表現②現在の分類に従った敬語の一般表現について それぞれの種類、形式、用例を理解する									
12	待遇表現③特定の形式を持つ敬語について/謙譲語Ⅰと謙譲語Ⅱの違いについて考える									
13	授業のまとめ：後期の学習内容の復習、整理をする									
14	検定対策②：問題を解きながら、主題傾向を分析する									
15	検定対策③：問題を解きながら、出題傾向を分析する									
教科書	『日本語教育教科書 日本語教育能力検定試験 完全攻略ガイド 第5版 』/ヒューマンアカデミー /株式会社翔泳社/2021									
参考図書	『文法を教える (国際交流基金日本語教授法シリーズ)』/国際交流基金/株式会社ひつじ書房/2010年									
器 材	PC									

2022年度後期 評価基準

2022年8月17日
教務課 小林 崇子

科目名	文法・敬語	評価方法	試験			
対象学科	国際ワーキングスタディ学科	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 ITビジネスコース	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 ホテル・観光サービスコース	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 4年課程	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年	
	グローバルキャリア 日本語教師養成学科	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年	
1回～15回 具体的な評価基準、配点方法、課題等						
<p>1. 評価基準 試験と授業時の課題で評価する</p> <p>2. 試験・課題の内容 試験： ①テンス ②モダリティ ③待遇表現 上記の学習内容の中から出題 課題： ①テンス(ル形とタ形)の概念について、学習者のインプットの理解ができたかどうかを確認するための 練習問題を作成する</p> <p>3. 配点方法 試験：60点 課題2件：1件20点 合計100点満点</p> <p>4. 授業担当教員 0</p>						

2022年度授業概要									
開講 コース	国際ワーキングスタディ学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科 ホテル・観光サービスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科 4年課程		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>
グローバルキャリア 日本語教師養成学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年
開講 科目名	日本語教育史			単位数	授業形態		作成担当講師		
				2	講義		小林 崇子		
授業回数	15	時数	30	配当 学年	2	時期	前期	必修 選択	必修
目的	日本語を母語としない人たちが日本語をどのように身につけてきたかの歴史を学ぶに当たり、日本語の歴史も含め幅広い知識を身につける。								
到達 基準	日本語教育能力検定試験合格水準への到達、日本語教育の歴史的経緯や実情に対する理解の深化								
教育の 進め方	基本的にはテキストを用いるが、副教材として関連資料を配布したり、パワーポイントを使用する。								
回数	教 育 内 容								
1	前期授業内容ガイダンス：学習内容、授業の進め方、評価について説明								
2	台湾① 台湾に関する基礎知識を整理する								
3	台湾② 台湾に対する戦前の日本政府の施策について理解する								
4	台湾③ 台湾に対する戦前の日本語教育について(伊沢修二、山口喜一郎の事績を中心に)理解する								
5	台湾④ 現在の日本と台湾の関係、台湾の日本語教育を理解し、台湾の日本語教育史について考える								
6	台湾⑤ 学習内容の整理、プレゼンテーション								
7	朝鮮半島① 韓国・北朝鮮に関する基礎知識を整理する								
8	朝鮮半島② 日本と朝鮮半島の歴史的関係を知る								
9	朝鮮半島③ 朝鮮半島に対する日本語教育について(日語学堂、国語普及運動を中心に)理解する								
10	朝鮮半島④ 戦前の日本語教育が戦後の日韓関係に及ぼした影響について								
11	朝鮮半島⑤ 学習内容の整理、プレゼンテーション								
12	中国① 現代中国に関する基礎知識を整理する								
13	中国② 清朝以降の中国の歴史的な流れを理解する								
14	授業のまとめ：既習内容(台湾、朝鮮半島の日本語教育事情)の整理								
15	検定対策：問題を解きながら、主題傾向を分析する								
教科書	『日本語教育教科書 日本語教育能力検定試験 完全攻略ガイド 第5版』/ ヒューマンアカデミー /株式会社翔泳社/2021								
参考図書	『』 ///								
器 材	PC								

2022年度前期 評価基準

2022年8月17日
教務課 小林 崇子

科目名	日本語教育史	評価方法	試験			
対象学科	国際ワーキングスタディ学科	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 ITビジネスコース	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 ホテル・観光サービスコース	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 4年課程	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年	
	グローバルキャリア 日本語教師養成学科	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年	
1回～15回 具体的な評価基準、配点方法、課題等						
<p>1. 評価基準 試験と授業時の課題で評価する</p> <p>2. 試験・課題の内容 試験： ①台湾に対する戦前の日本政府の施策および日本語教育 ②朝鮮半島に対する日本語教育 上記の学習内容の中から出題 課題： ①台湾または朝鮮半島の日本語教育史のプレゼンテーション資料作成 ②台湾または朝鮮半島の日本語教育史に関するプレゼンテーション</p> <p>3. 配点方法 試験：60点 課題2件：1件20点 合計100点満点</p> <p>4. 授業担当教員 0</p>						

2022年度授業概要									
開講 コース	国際ワーキングスタディ学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科 ホテル・観光サービスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科 4年課程		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>
グローバルキャリア 日本語教師養成学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年
開講 科目名	第二言語習得理論			単位数	授業形態		作成担当講師		
				2	講義		森内 千香子		
授業回数	15	時数	30	配当 学年	2	時期	後期	必修 選択	必修
目的	第二言語習得についてのメカニズムについて学ぶ。第二言語習得の代表的な理論やモデルについての知識を獲得するとともに、学習者言語の特質について理解を深める。								
到達 基準	日本語教育能力検定試験合格レベル								
教育の 進め方	テキストに沿って、検定試験に必要な第二言語習得の用語、仮説、研究者の氏名等を学ぶと同時に、バイリンガルである自分自身の脳の働きや効率的な習得方法を理解する。								
回数	教 育 内 容								
1	授業内容ガイダンス / 二重貯蔵モデルと短期記憶、長期記憶 p. 305								
2	ワーキングメモリ p.306-p. 308								
3	長期記憶 / 言語知識 p. 309-p. 310								
4	言語理解、談話理解 / 言語処理 p. 311-p. 312								
5	第一言語習得 p. 314-p. 317								
6	第二言語習得p. 318-p. 323								
7	言語転移と誤用p. 324-p. 327								
8	習得順序と発達順序p. 328-p. 329								
9	文化的アイデンティティと日本語教育p. 329-p. 330								
10	学習ストラテジー / 学習者の要因 p. 331-p. 339								
11	学習環境と気付き / 学習障害 p. 340-p. 343								
12	バイリンガルとバイリンガリズム / バイリンガリズムと認知理論 p. 346-p. 353								
13	バイリンガル教育 / 日本語指導が必要な児童生徒 p. 354-p. 360								
14	後期のまとめ①								
15	後期のまとめ②								
教科書	『日本語教育教科書 日本語教育能力検定試験 完全攻略ガイド 第5版』/ヒューマンアカデミー/株式会社翔泳社/2009年								
参考図書	『』///								
器 材	0								

2022年度後期 評価基準

2022年8月17日
教務課 森内 千香子

科目名	第二言語習得理論	評価方法	課題			
対象学科	国際ワーキングスタディ学科	<input type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年				
	ITビジネス学科 ITビジネスコース	<input type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年				
	ITビジネス学科 ホテル・観光サービスコース	<input type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年				
	ITビジネス学科 4年課程	<input type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年 <input type="checkbox"/> 3年 <input type="checkbox"/> 4年				
	グローバルキャリア 日本語教師養成学科	<input type="checkbox"/> 1年 <input checked="" type="checkbox"/> 2年 <input type="checkbox"/> 3年 <input type="checkbox"/> 4年				
1回～15回 具体的な評価基準、配点方法、課題等						
<p>1. 評価基準 評価は、課題で行う。</p> <p>2. 試験・課題の内容 課題 1) 前回の学習範囲における言語教育に頻出の語彙、専門用語、理論についての確認テストを実施</p> <p>3. 配点方法 課題 1) 前回の学習範囲における言語教育に頻出の語彙、専門用語、理論についての確認テストを12回実施 各10点 合計120点を100点満点換算で評価する。</p> <p>4. 授業担当教員 0</p>						

2022年度授業概要									
開講 コース	国際ワーキングスタディ学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ホテル・観光サービスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
開講 科目名	日本語教育史			単位数	授業形態		作成担当講師		
				2	講義		小林 崇子		
授業回数	15	時数	30	配当 学年	2	時期	後期	必修 選択	必修
目的	日本語を母語としない人たちが日本語をどのように身につけてきたかの歴史を学ぶにあたり、日本語の歴史も含め幅広い知識を身につける。								
到達 基準	日本語教育能力検定試験合格水準への到達、日本語教育の歴史的経緯や実情に対する理解の深化								
教育の 進め方	基本的にはテキストを用いるが、副教材として関連資料を配布したり、パワーポイントを使用する。								
回数	教 育 内 容								
1	後期授業内容ガイダンス：学習内容、授業の進め方、評価について説明								
2	中国① 前期の学習内容の復習：清朝以降の中国の歴史的流れを整理する								
3	中国② 戦前の中国(関東州、満州国)に対する日本語教育について(対訳法、速成法を中心に)理解する								
4	中国③ 近年の日本と中国の関係、日本語教育の現状を理解し、戦前の施策について考える								
5	中国④ 学習内容の整理、プレゼンテーション								
6	南洋群島① 南洋群島に関する基礎知識を整理する								
7	南洋群島② 南洋群島の歴史的背景を知る								
8	南洋群島③ 戦前の南洋群島に対する日本語教育について理解する								
9	南洋群島④ 学習内容の整理、プレゼンテーション								
10	東南アジア諸国① 東南アジアの関する基礎知識を整理する								
11	東南アジア諸国② 日本と東南アジア諸国の関係について歴史的背景から考察していく								
12	東南アジア諸国③ 戦前の東南アジア諸国に対する日本語教育について理解する								
13	東南アジア諸国④ 学習内容の整理、プレゼンテーション								
14	授業のまとめ：(留学生を対象に) 自国と日本の関係、および自国の日本語教育について歴史的背景をもとに発表をする								
15	検定対策：問題を解きながら、主題傾向を分析する								
教科書	『日本語教育教科書 日本語教育能力検定試験 完全攻略ガイド 第5版』/ ヒューマンアカデミー / 株式会社翔泳社/2021								
参考図書	『』 ///								
器 材	PC								

2022年度後期 評価基準

2022年8月17日
教務課 小林 崇子

科目名	日本語教育史	評価方法	課題			
対象学科	国際ワーキングスタディ学科	<input type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年				
	ITビジネス学科 ITビジネスコース	<input type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年				
	ITビジネス学科 ホテル・観光サービスコース	<input type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年				
	ITビジネス学科 4年課程	<input type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年 <input type="checkbox"/> 3年 <input type="checkbox"/> 4年				
	グローバルキャリア 日本語教師養成学科	<input type="checkbox"/> 1年 <input checked="" type="checkbox"/> 2年 <input type="checkbox"/> 3年 <input type="checkbox"/> 4年				
1回～15回 具体的な評価基準、配点方法、課題等						
<p>1. 評価基準 論述式およびプレゼンテーション形式の課題で評価する</p> <p>2. 試験・課題の内容 課題： ①中国、南洋諸島、東南アジア諸国の日本語教育史をまとめる ②自国と日本の関係、および自国の日本語教育について歴史的背景をもとに発表をする</p> <p>3. 配点方法 課題2件：1件50点 合計100点満点</p> <p>4. 授業担当教員 0</p>						

2022年度授業概要										
開講 コース	国際ワーキングスタディ学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ホテル・観光サービスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年				
	ITビジネス学科 4年課程		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年
グローバルキャリア 日本語教師養成学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年	
開講 科目名	比較言語学			単位数	授業形態		作成担当講師			
				2	講義		榎元 めぐみ			
授業回数	15	時数	30	配当 学年	2	時期	後期		必修 選択	必修
目的	日本語と、いくつかの言語との比較・対照研究を通じて、日本語を中心とし、比較・対照した言語の特性を明らかにしていく。									
到達 基準	日本語教育能力検定試験合格レベル									
教育の 進め方	テキストやプリント教材をもとに、他国語と比較しながら進める									
回数	教 育 内 容									
1	後期授業内容ガイダンス									
2	世界の言語事情について									
3	比較言語学・対象言語学とは									
4	母国の言葉について									
5	形態的類型からみた言語の特徴（膠着語・屈折語・孤立語）									
6	統語的類型からみた言語の特徴（SOV）									
7	主要部と補足部の関係（前置詞/後置詞、述語/助動詞、修飾語/名詞）									
8	言語の対照（音韻的相違、形態的相違、統語的相違、意味的相違）									
9	言語の系統（語族・語派）									
10	国の言葉を紹介しよう～日本語～									
11	国の言葉を紹介しよう～英語～									
12	国の言葉を紹介しよう～ベトナム語～									
13	国の言葉を紹介しよう～ネパール語～									
14	後期まとめ/後期試験対策									
15	後期定期試験									
教科書	『日本語教育能力検定試験完全攻略ガイド 第5版』/ヒューマンアカデミー/翔泳社/2021									
参考図書	『』///									
器 材	PC									

2022年度後期 評価基準

2022年8月17日
教務課 榎元 めぐみ

科目名	比較言語学	評価方法	試験			
対象学科	国際ワーキングスタディ学科	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 ITビジネスコース	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 ホテル・観光サービスコース	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 4年課程	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年	
	グローバルキャリア 日本語教師養成学科	<input type="checkbox"/> 1年	<input checked="" type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年	

1回～15回 具体的な評価基準、配点方法、課題等

1. 評価基準

評価は試験で行う。また授業時に課した提出物、発表も評価に含める。

2. 試験・課題の内容

試験 : シラバス①～⑮

課題 : ①母国語の紹介発表
②比較言語学まとめプリント

3. 配点方法

試験 : 100点満点

課題 : ①母国語の紹介発表 20点
②比較言語学まとめプリント 10点
合計130点満点を100点満点で比例配分する。

4. 授業担当教員

榎元めぐみ 2 J

2022年度授業概要									
開講 コース	国際ワーキングスタディ学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ホテル・観光サービスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
開講 科目名	教授法			単位数	授業形態		作成担当講師		
				2	講義		森内 千香子		
授業回数	15	時数	30	配当 学年	2	時期	前期	必修 選択	必修
目的	日本語教育に関する基本的な知識と技術を取得し、レベルや教材に合わせた授業展開ができる。また、過去の学習観や外国語教授法の変遷を学習し、よりよい授業展開を模索する向上心を身に着ける。								
到達 基準	日本語教育能力検定試験合格レベル								
教育の 進め方	テキストに沿って、検定試験に必要な教育法や実技の用語、理論、研究者の氏名を学ぶと同時に、様々な指導法について、指導者と上級の学習者の立場の両面から、学習させていく。								
回数	教 育 内 容								
1	授業内容ガイダンス / 1. 1 日本語教育の社会的意義と使命 p. 211-p. 213								
2	1. 2 日本語教員の役割 p. 213-p. 214								
3	1. 3 指導と支援 p. 214								
4	1. 4 学習観の変遷と学習理論・言語観 p. 215-216								
5	外国語教授法 2. 1 文字中心・教養のための教授法 p. 216-p. 217								
6	2. 2 音声中心・実用目的の教授法 ○ナチュラルメソッド p. 217-p. 218								
7	2. 2 音声中心・実用目的の教授法 ○直接法 p. 218								
8	2. 2 音声中心・実用目的の教授法 ○直接法に後続する行動主義心理学に基づく教授法 p. 219-p. 220								
9	2. 2 音声中心・実用目的の教授法 ○ヒューマンスティックな教授法 p. 220-p. 221								
10	2. 2 音声中心・実用目的の教授法 ○コミュニケーションにつながる教授法 p. 221-p. 223								
11	3. 1 コースデザイン p. 224-p. 226								
12	3. 2 ニーズ分析とレディネス調査 p. 226-p. 227								
13	3. 3 シラバスデザイン p. 227-p. 228								
14	3. 4 カリキュラム・デザイン p. 229-p. 230								
15	前期のまとめ								
教科書	『日本語教育教科書 日本語教育能力検定試験 完全攻略ガイド 第5版』/ヒューマンアカデミー/株式会社翔泳社/2009年								
参考図書	『』///								
器 材	0								

2022年度前期 評価基準

2022年8月17日
教務課 森内 千香子

科目名	教授法	評価方法	課題			
対象学科	国際ワーキングスタディ学科	<input type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年				
	ITビジネス学科 ITビジネスコース	<input type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年				
	ITビジネス学科 ホテル・観光サービスコース	<input type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年				
	ITビジネス学科 4年課程	<input type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年 <input type="checkbox"/> 3年 <input type="checkbox"/> 4年				
	グローバルキャリア 日本語教師養成学科	<input type="checkbox"/> 1年 <input checked="" type="checkbox"/> 2年 <input type="checkbox"/> 3年 <input type="checkbox"/> 4年				
1回～15回 具体的な評価基準、配点方法、課題等						
<p>1. 評価基準 評価は課題で行う。</p> <p>2. 試験・課題の内容 課題 1) 重要語句の小テスト13回</p> <p>3. 配点方法 課題 教育書に頻出する語彙および重要語句小テスト 13回×10点 を100点換算し、合計100点で評価する</p> <p>4. 授業担当教員 0</p>						

2022年度授業概要									
開講 コース	国際ワーキングスタディ学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ホテル・観光サービスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科 4年課程		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>
グローバルキャリア		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年
日本語教師養成学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年
開講 科目名	教授法			単位数	授業形態		作成担当講師		
				4	講義		森内 千香子		
授業回数	30	時数	60	配当 学年	2	時期	後期	必修 選択	必修
目的	日本語教育に関する基本的な知識と技術を取得し、レベルや教材に合わせた授業展開ができる。また、過去の学習観や外国語教授法の変遷を学習し、よりよい授業展開を模索する向上心を身に着ける。								
到達 基準	日本語教育能力検定試験合格レベル								
教育の 進め方	週2コマのうち、1コマは理論として、テキストに沿った検定試験に必要な教育法や実技の用語、理論、研究者の氏名を習得させる。また、もう1コマでは、様々な指導法について、指導者と上級の学習者の立場の両面から、学習させていく。								
回数	教 育 内 容								
1	授業内容ガイダンス / 4. 1 教材・教具 p.230-p.232								
2	6. 5 技能別言語運用の移動 ○話す技能の指導 (産出) ①独和活動 p.247								
3	4. 2 教材分析の観点 p.233								
4	6. 5 技能別言語運用の移動 ○話す技能の指導 (産出) ②対話活動 p.247								
5	5. 1 授業計画と基本準備 p.233								
6	6. 5 技能別言語運用の移動 ○書く技能の指導 (産出) ①制限作文アプローチ p.248								
7	5. 2 到達目標の設定 p.234								
8	6. 5 技能別言語運用の移動 ○書く技能の指導 (産出) ②ガイドド・ライティング p.248								
9	5. 3 授業の構成 p.234								
10	6. 5 技能別言語運用の移動 ○書く技能の指導 (産出) ①プロセス・アプローチ p.248								
11	5. 4 指導項目の選定 p.238								
12	6. 5 技能別言語運用の移動 ○書く技能の指導 (産出) ②パラグラフ・ライティング p.248								
13	5. 5 教案の作成とシミュレーション p.238-p.239								
14	6. 5 技能別言語運用の移動 ○聞く技能の指導 (産出) ①ディクトグロス p.248-p.249								
15	5. 6 授業の振り返り p.240-p.241								
教科書	『日本語教育教科書 日本語教育能力検定試験 完全攻略ガイド 第5版』/ヒューマンアカデミー/株式会社翔泳社/2009年								
参考図書	『』///								
器 材	0								

2022年度後期 評価基準

2022年8月17日
教務課 森内 千香子

科目名	教授法	評価方法	課題			
対象学科	国際ワーキングスタディ学科	<input type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年				
	ITビジネス学科 ITビジネスコース	<input type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年				
	ITビジネス学科 ホテル・観光サービスコース	<input type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年				
	ITビジネス学科 4年課程	<input type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年 <input type="checkbox"/> 3年 <input type="checkbox"/> 4年				
	グローバルキャリア 日本語教師養成学科	<input type="checkbox"/> 1年 <input checked="" type="checkbox"/> 2年 <input type="checkbox"/> 3年 <input type="checkbox"/> 4年				
1回～15回 具体的な評価基準、配点方法、課題等						
<p>1. 評価基準 評価は以下の課題で行う</p> <p>2. 試験・課題の内容 課題 1) 「話す技能の指導」の実践 (①スピーチ、②プレゼン ③ディベート) の原稿作成と発表 2) 「書く技能の指導」の実践 (①制限作文 ②がイェットライティング ③パラグラフライティング) の作成</p> <p>3. 配点方法 課題 1) 「話す技能の指導」の原稿作成と発表 各10点 合計60点 2) 「書く技能の指導」の課題作成 各10点 合計30点</p> <p>合計90点を100点換算して評価する</p> <p>4. 授業担当教員 0</p>						

2022年度授業概要									
開講 コース	国際ワーキングスタディ学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ホテル・観光サービスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科 4年課程		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>
グローバルキャリア		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年
日本語教師養成学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年
開講 科目名	教授法			単位数	授業形態		作成担当講師		
				4	講義		森内 千香子		
授業回数	30	時数	60	配当 学年	2	時期	後期	必修 選択	必修
目的	日本語教育に関する基本的な知識と技術を取得し、レベルや教材に合わせた授業展開ができる。また、過去の学習観や外国語教授法の変遷を学習し、よりよい授業展開を模索する向上心を身に着ける。								
到達 基準	日本語教育能力検定試験合格レベル								
教育の 進め方	週2コマのうち、1コマは理論として、テキストに沿った横断試験に必要な教育法や実技の用語、理論、研究者の氏名を習得させる。また、もう1コマでは、様々な指導法について、指導者と上級の学習者の立場の両面から、学習させていく。								
回数	教 育 内 容								
16	6. 5 技能別言語運用の移動 ○聞く技能の指導（産出） ②ディクトコンボ p.249								
17	5. 7 教師の成長 p.241-p.242								
18	6. 5 技能別言語運用の移動 ○読む技能の指導（産出） ①トップダウン・モデル p.249								
19	6. 1 対象・目的別の指導 p.243								
20	6. 5 技能別言語運用の移動 ○読む技能の指導（産出） ②ボトムアップ・モデル p.249-p.250								
21	6. 2 初級・中級・上級の違い p.244 / 6. 3 各レベルの特徴 p.244-p.245								
22	6. 6 指導技術 p.250-p.251								
23	6. 4 レベル別言語技能の指導 ○初級 p.245								
24	7. 1 「誤用」についての考え方 p.252								
25	6. 4 レベル別言語技能の指導 ○中級 p.246								
26	7. 2 訂正フィードバックの方法 p.252								
27	6. 4 レベル別言語技能の指導 ○上級 p.246								
28	7. 3 フィードバック上の注意点 p.253								
29	後期のまとめ①								
30	後期のまとめ②								
教科書	『日本語教育教科書 日本語教育能力検定試験 完全攻略ガイド 第5版』/ ヒューマンアカデミー/株式会社翔泳社/2009年								
参考図書	『』///								
器 材	0								

2022年度後期 評価基準

2022年8月17日
教務課 森内 千香子

科目名	教授法	評価方法	課題			
対象学科	国際ワーキングスタディ学科	<input type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年				
	ITビジネス学科 ITビジネスコース	<input type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年				
	ITビジネス学科 ホテル・観光サービスコース	<input type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年				
	ITビジネス学科 4年課程	<input type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年 <input type="checkbox"/> 3年 <input type="checkbox"/> 4年				
	グローバルキャリア 日本語教師養成学科	<input type="checkbox"/> 1年 <input checked="" type="checkbox"/> 2年 <input type="checkbox"/> 3年 <input type="checkbox"/> 4年				
16回～30回 具体的な評価基準、配点方法、課題等						
<p>1. 評価基準 評価は以下の課題で行う</p> <p>2. 試験・課題の内容 課題 1) 「聞く技能の指導」の実践 (①ディクトコンボ) の作成 2) 「上級の指導」の実践 (①慣用句、②ことわざ、③オノマトペ、④漢語) に関する小テスト 3) 「上級の指導」の実践 (①小論文) の作成</p> <p>3. 配点方法 課題 1) 「聞く技能の指導」の実践 (①ディクトコンボ) 10点 2) 「上級の指導」の実践 (①慣用句、②ことわざ、③オノマトペ、④漢語) 各10点 合計40点 3) 「上級の指導」の実践 (①小論文) の作成 20点</p> <p>合計70点を100点換算して評価する</p> <p>4. 授業担当教員 0</p>						

2022年度授業概要									
開講 コース	国際ワーキングスタディ学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科 ホテル・観光サービスコース		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年			
	ITビジネス学科 4年課程		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年	<input type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>
グローバルキャリア 日本語教師養成学科		<input type="checkbox"/>	1年	<input type="checkbox"/>	2年	<input checked="" type="checkbox"/>	3年	<input type="checkbox"/>	4年
開講 科目名	間接教授法			単位数	授業形態		作成担当講師		
				2	演習		吉田 隼一郎		
授業回数	15	時数	30	配当 学年	3	時期	前期	必修 選択	必修
目的	英語圏の日本語学習者（初学者）を対象した母語（英語）を使った教授法の基礎を指導する。言語間の違いを分析する対象分析をもとに、英語圏の日本語学習者特有の課題克服に効果的な教授法について考える。								
到達 基準	日本語と英語の言語間の違いやそれぞれの文化的特質を理解し、英語圏の日本語学習者（初学者）に対して、初級レベルの日本語の文法や語彙の簡単な指導ができるようになる。								
教育の 進め方	英語と日本語の言語間の違いを参照しながら、学習者の習得順序に従って、どのように効果的に初級レベルの日本語の文法や語彙を教授すればよいか指導する。学生自身による簡単な模擬授業を実施し、実践的な技術を習得する手助けをする。								
回数	教 育 内 容								
1	時間の表現① ～時～分です：To express time, o'clock, minutes								
2	時間の表現② ～時に～ます、～ません：Present simpleの肯定文、否定文を使った表現								
3	時間の表現③ ～時に～ました、～ませんでした：Present pastの肯定文、否定文を使った表現								
4	駅での会話—Does this train go to Koshien? 語彙—祝祭日								
5	～時から～時まで～ます：A starting time and a finishing time								
6	Conversation：駅での会話—Does this train go to Koshien?、祝祭日：National Holidaysの語彙								
7	目的地へ行くときの表現①（場所）へ行きます。（乗り物）で行きます。（人）と行きます。：going to, coming to, by, withを使った表現								
8	目的地へ行くときの表現②いつ～：To ask about time								
9	人を誘うときの表現—Shall we go together? 食べ物—Foodの語彙								
10	習慣についての表現①～を～ます、何をしますか、（場所）で～します：Transitive verbs, objects of the verbを使った表現								
11	習慣について表現②～ませんか、～ましょう：Invitationの表現								
12	招待の会話：Invitation 家族：Familyの語彙								
13	道具、手段、言語の表現 ～で～ます：A method or means used for an action								
14	模擬授業								
15	模擬授業の講評								
教科書	『』///								
参考図書	『みんなの日本語 初級 I 英語版』/スリーエーネットワーク/スリーエーネットワーク/1998								
器 材	0								

2022年度前期 評価基準

2022年8月17日
教務課 吉田 隼一郎

科目名	間接教授法	評価方法	試験			
対象学科	国際ワーキングスタディ学科	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 ITビジネスコース	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 ホテル・観光サービスコース	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年			
	ITビジネス学科 4年課程	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年	
	グローバルキャリア 日本語教師養成学科	<input type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年	<input checked="" type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年	
1回～15回 具体的な評価基準、配点方法、課題等						
<p>1. 評価基準 試験と授業時の課題で評価する。</p> <p>2. 試験・課題の内容 課題 ①自己PRについての論述課題（A4用紙2枚程度） ②勤務条件、雇用形態に関する論述課題（A4用紙1枚程度） ③履歴書作成演習（A4用紙1枚程度） ④自己紹介、自己分析、業界・業種・職種についての漢字演習（A4用紙1枚程度）</p> <p>3. 配点方法 課題 ①自己PRについての論述課題 40点 ②勤務条件、雇用形態に関する論述問題 20点 ③履歴書作成演習 20点 ④自己紹介、自己分析、業界・業種・職種についての漢字演習 20点 計100点</p> <p>4. 授業担当教員 宮里 1X、1Z</p>						